

【平成29年度事業総括】

本県経済は「緩やかに持ち直している」状態が続いており、生産活動、雇用情勢とも改善傾向にあるものの、海外経済の不確実性など景気の先行きは予断を許さない状況にあります。また、人口減少や少子・高齢化が進み、将来的な地域経済の縮小が懸念されているところです。

こうした中、県内中小企業の中核的支援機関である当センターにおいては、国や県など関係機関と連携を密にし、活力ある地域づくりに寄与するため、「ジョブカフェあおもりの運営」、「再生支援協議会等の設置」、「よろず支援拠点の開設」、「事業引継ぎ支援センターの設置」など、様々な産業振興施策を実施してきました。

平成29年度は、事業の推進にあたり、「創業者・中小企業者のためのワンストップサービスの提供」、「経営環境が悪化しつつある中小企業の再生を支援」、「雇用情勢に対応した雇用促進等の支援」を支援活動の大きな3つの柱として位置づけ施策に取り組みました。

1. 創業者・中小企業者のためのワンストップサービスの提供

(1) 総合相談・創業支援

- 企業が抱えるビジネスプラン、技術、経営等の課題に対処するため、当センターに設置しているよろず支援拠点等において、各支援機関と連携を図りながら、課題を抱える創業者・中小企業者のニーズに対応したサービスを提供したほか、インキュベーション・マネージャー（IM）による伴走型の創業支援を県内各地で行いました。

(2) 経営革新（新事業、新商品・新技術開発等）支援

- オープンイノベーション推進コーディネーターを配置し、新たな産学官金連携案件の発掘から連携体のマッチング、国の競争的研究資金等外部資金の積極的な活用及び事業管理のフォロー等を実施しました。
- 本県への「健康・美容」関連産業クラスターの形成・拡大を図るため、弘前大学や県産業技術センター等の関係機関とともに、プロテオグリカンの利用拡大に向けた研究開発や人材育成、ネットワーク構築や事業化促進等に取り組みました。（地域イノベーション戦略支援プログラム推進事業：平成29年度をもって終了）

(3) 受発注取引・販路開拓・生産性向上支援

- 県内企業の取引拡大・販路開拓に向けて、広域専門調査員・販路アドバイザーの配置や商談会の開催等を通じて、新規取引企業の開拓や取引・あっせん情報の提供、「売ること」に対する一歩踏み込んだ支援を行いました。

(4) 助成金・資金調達支援

- 地域中小企業応援ファンド等を活用して造成した基金の運用益により、県内中小企業の創業や新たな取組に係る事業費の一部を助成しました（あおもり元気企業チャレンジ助成事業：平成29年度をもって終了）。

2. 経営環境が悪化しつつある中小企業の再生を支援

(1) 中小企業再生支援協議会等

- 経営環境が悪化しつつある県内の中小事業者に対し、外部専門家や地域の関係機関と連携して、事業者が取り組む事業再生の支援を実施しました。

(2) 事業引継ぎ支援センター

- 後継者不在などで事業の引継ぎを検討する中小企業等及び経営資源を引き継ぐ意欲がある中小企業等の相談に応じ、事業引継ぎの円滑化を図りました。

3. 雇用情勢に対応した雇用促進等の支援

- ジョブカフェあおもりにおいて、若年人材の育成と定着を図るため、学生・生徒、フリーター、若年求職者等に対して、キャリアカウンセリングをはじめ、就職支援や人材育成サービス等をきめ細かく実施しました。

本事業は、平成16年度から当センターが国及び県から受託・運営してきましたが、県では、平成30年度は、昨今の若年者の雇用情勢やジョブカフェあおもりの効率的かつ効果的な運営という観点から、カウンセリング業務を含む業務の委託先をプロポーザル方式で選定することとなったため、当センターでは、幅広く民間のノウハウを取り入れるとの県の選定趣旨を踏まえ、応募を見送ることとしました。

【事業実績】

I. 公益目的事業 1

1. 産業総合支援事業

(1) 総合相談調整事業

① 総合支援調整事業

企業からの各種相談にワンストップで対応するため、相談窓口を開設し、課題を抱える企業に対し総合的な支援を行いました。

【実績】

	28年度	29年度
窓口相談	213件	166件
巡回相談	1,647件	1,706件
計	1,860件	1,872件

② コーディネーター設置事業

農商工連携やITなどに知見を有するコーディネーター（6名）を設置し、課題を抱える企業への一貫支援の他、研究シーズと企業ニーズの掘り起こしから実用化・事業化までのコーディネート活動を実施しました。

③ よろず支援拠点事業

地域の支援機関と連携しながら中小企業・小規模事業者が抱える売上拡大や資金繰り等の経営課題に対して、ワンストップで対応する「よろず支援拠点」を設置し、窓口相談を行うとともに、食産業、経営革新、IT、Web、創業等8分野をテーマとした「よろず出張相談会」を県内各地において定期的に開催し、アドバイスなどの支援を行いました。

【実績】

	28年度	29年度
出張相談会開催回数	381回	524回
来訪相談者数	1,044件	1,143件

(2) 経営革新支援事業

① 専門家派遣事業

創業者や中小企業者が抱える経営、技術、人材、情報化等に関する課題に対して、民間の専門家を活用し、適切な診断・助言を行いました。

a 派遣企業 8社 派遣延べ日数 24日

b 業種内訳 小売業 2社 建設業 2社 サービス業 2社 不動産業 1社
製造業 1社

② 設備導入診断・診断事後助言事業

小規模企業者等設備導入診断事後助言 実施件数 4件

(3) 情報提供事業

県内企業に対して、創業及び経営革新に関する情報をインターネット等を通じて提供しました。

《情報提供の主な内容》

- a メールマガジンによる情報配信（毎月2回）
- b ホームページによる情報提供
 - ・国、県等の施策情報（公募、イベント情報等）
 - ・センターホームページ閲覧者によるメール相談の受付
 - ・県内企業紹介
 - ・各支援機関との連携（ホームページの相互リンク）

(4) 取引推進事業

① 受発注取引推進事業

県内外登録企業の基本的な企業情報等の管理及びシステムの構築、整備等を行い効率的な支援体制の整備を図るとともに、首都圏発注開拓等に必要な調査を実施し、収集した情報の提供等を行いました。

【実績】

	28年度	29年度
発注登録企業数	534社	537社
受注登録企業数	630社	631社
あっせん紹介件数	95件	88件
あっせん成立件数	31件	19件
あっせん成立金額	33,707千円	25,704千円
あっせん不成立件数	57件	34件

- a 発注企業調査事業
外注利用状況調査（調査企業 全国の発注登録企業529社）
- b 広域取引情報収集提供事業
県内の受注企業に対する首都圏企業等の発注情報提供のため、広域専門調査員を委嘱しました。（企業等訪問件数79件）
- c 受注情報収集提供事業
発注開拓及び取引情報提供のため、登録企業を掲載した「あおもり企業ガイド」を作成しました。 1,500部

② 商談会等開催事業

- a 北東北3県合同商談会
首都圏発注企業との新規取引機会の増大を図るため、平成29年7月東京都において、「青森・秋田・岩手3県合同商談会」を開催しました。
出席企業 発注企業 91社 受注企業 151社（うち青森県22社）
成立案件 1件 1,658千円（28年度実績4件 638千円）
- b 受発注交流商談会事業
県内企業の受注機会増大と企業間における情報交換を図るため、平成29年11月青森市内において、「青森県受発注交流商談会」を開催しました。
出席企業 発注企業29社（うち青森県4社） 受注企業37社
成立案件 7件 8,001千円（28年度実績9件 2,310千円）

③ 窓口相談等事業

経営及び取引に関する相談対応として弁護士による相談窓口を設置しました。

④ 下請かけこみ寺事業

県内の取引に関する各種相談に対して適切なアドバイス等を行いました。

【参考】全国中小企業取引振興協会相談員の相談件数

	28年度	29年度
下請代金法関連	0件	1件
建設業等関連	8件	9件
その他	29件	40件
計	37件	50件

(5) 小売商業支援事業

① 支援体制整備事業

県内の小売商業者に必要な情報を収集・閲覧提供しました。

書籍等の収集 (雑誌) 48冊

② 調査分析事業

a 調査分析事業

委託事業名：地域に笑顔を届ける移動販売、出張サービス
～地域が求めるサービスの先進商業事例～

b 「移動研究会」の開催

テーマ名：「まちゼミ」にみる商店街の活性化

(6) 起業化支援事業

① 創業・起業伴走型支援事業

当センターにインキュベーション・マネジャー（IM）を配置し、県、市、商工団体が連携して開設した創業相談ルーム（五所川原市、三沢市、むつ市、十和田市、黒石市）を中心に県内各地で創業相談対応を行うとともに、センター内に設置している創業チャレンジコーナーを運営しました。

また、IMのスキルアップを図るための研修を実施するとともに、創業初期者、創業希望者及び関係機関のネットワーク構築に向けた交流会を開催しました。

【創業・起業数】

	28年度	29年度
創業者数	36人	49人

a IMスキルアップ研修の実施

県内各機関に所属するIM等で構成する青森県インキュベーション・マネジャーネットワーク協議会において、県内IMのスキルアップ研修を開催するとともに、ネットワークを構築しました。

4回開催（延べ119名参加）

b 創業・起業地域交流会の実施

創業・起業希望者及び創業初期の者が交流する地域交流会を開催し、先輩起業家から開業に関する助言をいただくとともに、情報共有やネットワークづくりを通じて販路開拓を図りました。

4回開催（延べ87名参加）

② 地域需要創造型等起業創業促進事業

創業・第二創業促進補助金を交付された者（43社）の事業化報告等に係るフォローアップを行いました。

（7）地域活性化雇用創造プロジェクト推進事業

地域内の関係者のネットワークを構築することを目的として、本プロジェクトの事業統括者（1名）及び地域人材コーディネーター（2名）を配置し、本プロジェクトの効果的な推進を図りました。

- a 地域活性化雇用創造プロジェクトの各事業の周知及び活用促進
 - ・訪問企業数 延べ425社
- b 地域活性化雇用創造プロジェクトの各事業の利用企業に対するフォローアップ
 - ・訪問企業数 延べ57社
- c 企業の雇用計画の調査
 - ・新規学卒者の採用予定計画 437人
 - ・中途採用計画 476人
- d 事業統括者が行う機動的なセミナー開催
 - ・開催日、場所及び参加企業数
 - 平成29年11月15日（水） ラ・プラス青い森 14社17名参加
 - 平成29年11月16日（木） 弘前商工会議所 23社27名参加
 - 平成29年11月17日（金） ユートリー 32社34名参加
 - ・講演1：「受注生産メーカーが安定利益体質を実現するために」
株式会社ほんま 代表取締役 本間 峰一
 - ・講演2：「中小企業製造業の人材採用と定着促進のコツ」
細井智彦事務所 代表 細井 智彦

2. 地域技術事業化支援事業

（1）あおもりクリエイトファンド連携事業

ファンドを運営するフューチャーベンチャーキャピタル株式会社と連携し、ハンズオン支援のための情報交換会に参加しました。

（2）ライフィノベーション加速化事業

本県の優位性を生かした医療・健康・福祉（ライフ）関連分野における産業の活性化を図るため、産学連携や企業間連携による医療福祉関連機器の開発のための支援や医工連携技術人材の育成活動等を行いました。

- ・メディカルショー・ジャパン&ビジネスエキスポ2017
平成29年6月29日～7月1日 出展企業5社
- ・メディカルクリエーションふくしま2017
平成29年10月25日～26日 出展企業2社
- ・青森県ものづくり企業と本郷の医療機器メーカーとの連携推進・マッチング会
平成30年1月18日 出展企業11社 マッチング件数 21件
- ・医療現場ニーズ勉強会（青森MOT）
 - 第1回 青森会場（ねぶたの家 ワ・ラッセ）
平成29年5月19日 参加者49名
 - 第2回 八戸市立市民病院
平成29年9月5日 参加者32名

(3) あおもり産学官金イノベーション創出推進事業

① オープンイノベーション推進コーディネーターの配置

オープンイノベーション推進コーディネーターを2名配置し、新たな産学官金連携案件の発掘から連携体のマッチング、国の競争的研究資金等外部資金の積極的な活用及び事業管理のフォローを実施しました。

② 産学官金オープンイノベーションサロンの開催

県内3市（青森市：平成29年10月11日、弘前市：平成29年11月21日、八戸市：平成29年11月29日）において、補助金獲得企業の参考事例をテーマに産学官金関係者の「出会いの場」を開催しました。

③ 事業構想構築支援

産学官金の連携体による事業化可能性が高い試作開発を支援しました。

委託件数 2件

委託業務・委託先

- ・寒冷地仕様埋設門扉の試作開発と実証試験
伊勢屋金網工業株式会社八戸営業所
- ・クラウド健康増進・管理システムの開発
マルマンコンピュータサービス株式会社

④ 競争的研究資金獲得セミナー

県内4市（青森市：平成30年2月22日、弘前市：平成30年2月8日、八戸市：平成30年2月13日、むつ市：平成30年2月26日）において、制度説明会を開催し、各機関の施策説明を実施しました。

(4) 生産性向上による労働力減少対策事業

① 生産管理手法向上に関するセミナー開催

県内企業の経営・管理者層を対象に生産管理手法向上に関するセミナーを開催しました。

a ものづくり企業生産性向上セミナー

- ・テーマ I o Tを活用した生産性向上、製造現場の人材育成
- ・開催日時 平成29年6月7日（水）
- ・開催場所 アラスカ（青森市）
- ・参加企業等 34社等（64名）

b 生産性向上・現場力強化研修会

- ・テーマ 生産性向上の必要性
- ・開催日時 平成30年3月6日（火）
- ・開催場所 アスパム（青森市）
- ・参加企業等 16社等（27名）

② 現場力強化アドバイザーによる助言活動の実施

現場力強化アドバイザーを配置し、県内企業を個別訪問しQCD能力向上に向けた助言活動を企業10社等（延べ43社）に対して行いました。

(5) 地域イノベーション戦略支援プログラム推進事業

本県への「健康・美容」関連産業クラスター形成・拡大を図るため、当センターは弘前大学や県産業技術センター等の関係機関とともに、文部科学省の補助事業を活用し、プロテオグリカンの利用拡大に向けた研究開発や人材育成、ネットワーク構築や事業化促進等を柱とする5ヵ年のプログラムを実施しました。

なお、本事業は平成29年度をもって終了しました。

① プログラム全体のマネージメント

本プログラムの中核となる総合調整機関として、プロジェクトディレクターの配置や有識者委員会の開催等を通じて、全体のマネージメントを行いました。

- ・事業推進・評価に係る委員会開催 3回

② ネットワーク構築・事業化促進

コーディネーターの配置や展示会への出展等により、企業への大学等の技術移転促進、マーケティング等商品開発アドバイス、PR活動等を行いました。

- ・プロテオグリカン事業の普及に関する活動（メディア掲載、出展、フォーラム等） 107回
- ・県内外化粧品・健康食品関連企業群とのビジネスネットワーク形成 30件
- ・ブランドマーケティングに関する企画（イベント・広報ツール等） 35件

③ MOT人材の育成

人材育成プログラマーの配置や講演会・講習会の開催等により、産業クラスターの形成拡大を担う人材の育成を行いました。

- ・人材育成講演会、講習会開催回数 10回

(6) PG消費者プロモーション事業

あおもりPGブランドの認知度向上を目的として、SNSを活用しあおもりPG配合商品のモニター調査を行い効果について情報拡散を図りました。また、あおもりPGのブランド力向上に資するプロモーションの素材としてPG使用感と青森の景観的魅力を表現するWebコンテンツを制作しました。

(7) 戦略的ものづくり先進技術事業化支援事業

先進的かつ高度な技術による新産業・新事業の創出を図るために造成した基金を活用し、県内企業に助成を行いました。

	28年度	29年度
採択事業者数	4件	1件
採択金額	77,060千円	29,960千円

(8) 中小企業支援対策強化事業

当センターの支援施策の利用推進に向けて、活動実績等を報告する「21あおもり産業創造フォーラム」を開催しました。

また、当センターの支援施策を有効に活用し、経営課題の改善や地域貢献に寄与した県内企業4社を「21あおもりアワード」に選出し、同フォーラムで表彰しました。

- ・日時 平成29年9月13日（水）
- ・場所 青森国際ホテル（青森市）
- ・内容 基調講演 株式会社デンソー ADAS 推進部長 上坂 広人氏

[21あおもりアワード表彰] 4社
ブナコ株式会社、株式会社南山デイリーサービス、
株式会社ササキコーポレーション、株式会社池田介護研究所
企業ショートプレゼン 14社

3. あおもり元気企業チャレンジ助成事業

青森県内での創業、新たな事業へのチャレンジを支援するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構の地域中小企業応援ファンド等を活用して当センターに造成された基金の運用益により、事業費の一部を助成しました。

なお、本事業は平成29年度をもって終了しました。

	28年度	29年度
採択事業者数	24件	50件
採択金額	60,593千円	170,218千円

4. 設備貸与事業

制度廃止に伴い、新規の割賦及びリースは行わず、既往の貸与設備や債権についての管理、貸与先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供等のフォローアップを実施しました。

5. 機械類貸与事業

制度廃止に伴い、新規の割賦及びリースは行わず、既往の貸与設備や債権についての管理、貸与先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供等のフォローアップを実施しました。

6. 設備資金貸付事業

制度廃止に伴い、新規の資金貸付は行わず、設備資金債権についての管理、貸付先企業への訪問による経営相談や各種支援情報の提供等のフォローアップを実施しました。

7. 震災対応事業

(1) 被災中小企業施設・設備整備支援事業

県及び独立行政法人中小企業基盤整備機構と連携し、県補助事業（中小企業等グループ施設等復旧整備事業）を活用する中小企業等の自己負担分（事業費の4分の1）について、無利子貸付を行った企業の事後管理に努めました。

・事後管理 6社7件

(2) 被災中小企業災害復旧資金利子補給助成事業

「東日本大震災復興特別貸付」等により借入を行う中小企業者のうち、地震・津波等により事業所が全壊又は流失した中小企業者を対象として、融資を無利子化する利子補給を行いました。

・交付企業 5社、交付金 114,386円

8. 債務保証事業

高度技術の研究開発又は製品開発を行う企業を対象に（旧青森テクノポリス地域内の企業）県内の金融機関が低利融資し、当センターがこの金融機関に対し債務保証を行いました。代位弁済を履行したため求償権が発生したことから、対象企業（1社）の回収管理を行いました。

9. クリスタルバレイ等保証事業

フラットパネルディスプレイ関連企業の発行する社債に係る債務保証を行うため造成した基金の事後管理を行うとともに、代位弁済を履行した被保証債務（1社）について償還管理に努めました。

10. ビジネスサポートステーション事業

（1）ビジネスサポートステーション事業

県内中小企業に対し、伴走型でよりきめ細かなアドバイスやビジネスマッチングにより販路開拓を支援し、本県中小企業の企業競争力の強化を図りました。

① 販路アドバイザーの配置

販路アドバイザーが県内企業の販路に関する相談に対してアドバイス等を行いました。

- ・窓口相談数 延べ 71社
- ・訪問企業数 延べ587社

② ビジネスマッチングの実施

県内企業に対し、首都圏企業との個別マッチングを行いました。

- ・マッチング件数 105件

（2）ビジネスサポートセンター運営事業

① ビジネスサポート販路開拓補助事業

商談会出展、販売サイト立上げ、首都圏等への新規営業拠点の設置に要する費用の一部を助成しました。

交付企業 33社

交付金額 6,217千円（28年度実績31社 5,656千円）

② 大規模展示会への出展

県内中小企業の首都圏等への販路拡大を図るため、関係機関と連携し「スーパーマーケット・トレードショー2018」へ出展しました。

開催日 平成30年2月14日～16日

開催会場 幕張メッセ（千葉市）

出展企業 34社

③ 取引推進事業関連

青森県企業見学会

首都圏企業等の資材・購買担当者を対象に、取引機会の創出と増大を図るため、本県中小企業の見学を実施しました。

- ・首都圏等発注企業 7社（8名）
- ・県内企業見学件数 延べ21社

11. 中小企業再生支援協議会事業

（1）青森県中小企業再生支援協議会事業

経営環境が悪化しつつある県内の中小事業者に対し、外部専門家や地域の関係機関と連携して、事業者が取り組む事業再生の支援を実施しました。

【相談対応状況】

	28年度	29年度	累計(※)
一次相談対応企業数	17件	27件	737件
再生計画策定支援完了	21件	13件	217件
雇用維持効果	718名	889名	9,893名

(※ 平成15年度～平成29年度までの累計)

(2) 青森県経営改善支援センター事業

厳しい経営環境におかれている県内中小事業者の経営改善・事業再生を促進するため、国が認定した経営革新等支援機関が、事業者からの依頼を受けて行う「経営改善計画策定支援事業」を実施しました。

【405事業】

- ・平成29年度事業利用申請受付件数 8件 (累計178件)
- ・計画策定費用支払申請受付件数 18件 (累計131件)
- ・モニタリング実施回数 108回 (累計263回)

【早期支援】平成29年5月29日開始

- ・平成29年度事業利用申請受付件数 94件
- ・計画策定費用支払申請受付件数 51件

(3) 事業引継ぎ支援事業

統括責任者及び専門相談員を配置し、後継者不在などで事業の引継ぎを検討する中小企業等及び経営資源を引き継ぐ意欲がある中小企業等の相談に応じ、事業引継ぎの円滑化を図りました。

	28年度	29年度
相談企業数	62社	101社
相談件数	109件	225件

1.2. 産業復興相談センター事業

(1) 青森県産業復興相談センター

経営環境の悪化しつつある県内中小事業者の再生（震災からの復興を含む）に向け、総合的な受付・相談を行い、関係機関と連携、実施しました。

また、再生計画策定支援部門である再生支援協議会への案件送付・対応を行いました。

【相談企業数】

累計相談延べ件数 1,764件 相談実企業件数 508社
内、計画策定支援部門への送付企業数 198社

(2) 青森県中小企業再生支援利子補給助成金事業

県内中小事業者が事業再生に取り組む際、相談や調整等を行っている間の旧債務に係る利子負担相当額を補給する中小企業再生支援利子補給助成事業を実施しました。

- ・29年度利子補給件数 2社 金額 59,834千円

Ⅱ. 公益目的事業 2

1. 若年者就職支援事業

ジョブカフェあおもりにおいて、若年未就職者やフリーター等の若年者を対象に、安定した雇用の実現及び若年労働者の早期離職の防止を目的に、青森公共職業安定所の学卒部門（ハローワークヤングプラザ）及びあおもり若者サポートステーションと一体的運営を行うとともに県内関係機関と連携して以下の事業を実施しました。

※ ジョブカフェあおもりで実施している事業への参加者の合計数及びジョブカフェあおもり（サテライトスポットを含む。）への来館者

29年度 59,075名

（うち、ジョブカフェあおもり来館者数 12,817名）

（1）就職支援セミナー・企業説明会等

高校生、大学生等、若年未就職者の就職活動を支援するため、各地域のハローワークと共催で、青森市、弘前市、八戸市など県内5市において就職支援セミナー・企業説明会等を開催しました。

（参加者数 就職支援セミナー 1,098名、企業説明会等 2,430名）

（2）フリーターに対する就職支援

フリーターの常用就職を促進するため、コミュニケーション能力向上を図るセミナー、交流会及び企業見学会を開催しました。

（参加者数 252名）

（3）年長フリーター等に対する就職支援

青森市、弘前市、八戸市など県内6市において、年長フリーター等の常用就職を支援するため、コミュニケーション力を高めるためのセミナーや座談会形式の相談会等を開催しました。

（参加者数 129名）

（4）内定者講習会

青森市、弘前市など県内7市において、就職後の早期離職を防止するため、各地域の商工会議所・商工会等関係機関と連携して内定者向けの講習会を開催しました。

（参加者数 734名）

（5）職場定着促進に関する支援

青森市、弘前市、八戸市など県内7市において、入社後概ね3年程度の若年労働者を対象に職場定着を促進するため、各地域の商工会議所・商工会等関係機関と連携して「職場定着セミナー」を開催しました。

（参加者数 270名）

（6）中小企業職場見学会

中学生・高校生等を対象に地域の中小企業に対する理解を深めるとともに、就業意欲を醸成するため、地元企業の職場見学会を開催しました。

（職場見学会 参加者数 529名）

(7) 移動サテライト

各種セミナーや職業適性診断などを県内各地に出向いて行う移動サテライトを実施しました。

(職業適性診断参加者数 1, 806名)

(8) 若年者就職支援施設の一体的運営に伴う各種の取組

一体的運営を実施している若年者就職支援3施設の総合案内窓口を運営し、利用者の利便性向上を図るとともに、若年未就職者等を短期間集中支援することにより就職に結びつける「チーム支援」や就職活動のスキルを身に付けてもらうための「就勝クラブ」を実施しました。

(チーム支援対象者数 79名 うち就職者数 74名)

(就勝クラブ参加者数 112名)

2. ジョブカフェあおもり推進事業

若年人材の育成と定着を図るため、学生・生徒、フリーター、若年求職者等に対して、キャリアカウンセリングをはじめ、就職支援や人材育成サービス等をきめ細かく提供する事業を実施しました。

(1) 就職支援カウンセリングと講師派遣

・ジョブカフェ内において、カウンセリングを実施しました。

(相談者数 3,920名)

・サテライトスポットにおいて、カウンセリングを実施しました。

(相談者数 359名)

・県内学校等にカウンセラーを派遣し、地域や各学校の特徴に応じたセミナーを開催しました。

(延べ学校数 183校 参加者数 12,208名)

(2) キャリア相談員養成研修

学校の進路指導担当者等を対象として、生徒・学生等の就職に係る適切な助言と指導を行えるようキャリア相談員養成研修を実施しました。

(参加者数 149名)

(3) サテライトスポットを活用したカウンセリング・職業適性診断

弘前、八戸、むつの各サテライトスポットにおいて、出張やテレビ会議システムによるカウンセリング、情報提供、職業適性診断を実施しました。

・サテライトスポット弘前(利用者) 15,451名

・サテライトスポット八戸(利用者) 3,926名

・サテライトスポットむつ(利用者) 3,373名

合計 22,750名

※ 上記利用者数はハローワークとの一体的運営による利用者の総合計数

(4) 就活応援・しごと定着事業

若年者の早期離職防止のため、高校生と保護者を対象とした就労意識形成のためのセミナーを高校に出向いて開催しました。

・就労意識形成セミナー

(参加者数 34校 3,006名)

(5) ジョブカフェあおもり体験事業

中学校・高校等の団体でジョブカフェあおもりに来館していただき、職業適性診断や職業講話等のサービスを提供しました。

(参加校数 延べ37校 参加者数 1,602名)

(6) あおもり若者サポートステーションとの共催事業

ニートや引きこもりの若年者等、複数の課題を抱えた若年無業者の就職を支援するため、県内3地域の各若者サポートステーションと連携して臨床心理士によるカウンセリングや就職支援セミナー等を開催しました。

(臨床心理士によるカウンセリング 参加者数 92名)

(就職支援セミナー 参加者数 405名)

庶務事項

区 分	年 月 日	事 項	
(1) 人 事 ① 理 事	平成29年5月7日	黒 滝 敏 文 理事辞任	
	平成29年5月8日	小 野 正 人 理事就任	
	平成29年5月7日	杉 本 浩 一 理事辞任	
	平成29年5月8日	工 藤 隆 紀 理事就任	
	② 評 議 員	平成29年6月27日	須 郷 和 信 評議員辞任
		平成29年6月27日	川 村 孝 之 評議員就任
	③ 会 計 監 査 人	平成29年6月27日	三 上 清 隆 会計監査人（重任）
	(2) 監 査	平成29年5月16日 ～17日	平成28年度、会計監査人監査を実施
平成29年5月22日		平成28年度決算について監事監査を実施	
平成29年12月5日		平成29年度、会計監査人監査を実施	
平成30年3月14日		平成29年度、会計監査人監査を実施	
(3) 会 議 ① 理 事 会	平成29年4月21日	第1回理事会（書面による） 議案第1号 評議員会を招集し、評議員会の決議の省略についての決定の件	
	平成29年5月29日	第2回理事会 於 アラスカ 議案第1号 平成28年度事業報告案 議案第2号 平成28年度決算案 議案第3号 平成29年度第2回定時評議員会の招集の決定の件案 報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況について	

区 分	年 月 日	事 項
②評議員会	平成29年3月28日	第3回理事会 於 アラスカ 議案第1号 平成29年度補正予算案 議案第2号 平成30年度事業計画案及び当初予算案 報告第1号 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告について
	平成29年5月8日	第1回評議員会（書面による） 議案第1号 理事の選任の件
	平成29年6月27日	第2回定時評議員会 於 アラスカ 議案第1号 異動に伴う評議員の選任の件案 報告第1号 平成28年度事業報告 報告第2号 平成28年度決算